組合ニュース

第１５１８２号
２０１９年３月６日（水）
新日鐵住金和歌山労働組合
組　織　教　宣　部

WAKAYAMA WORKERS' UNION

組合ＨＰ　http://nssmwu.jp/
代表内線番号　和歌山地区(本部)　(54)-3590　堺地区　652990　海南地区　(54)-5555

2019年度第6回中央委員会報告

【日時】2月27日（水）
17時15分～18時10分
【出欠】出席77人　委任16人　欠席0人
【議長】栗本氏

Ⅰ　報告事項

1. 上部団体会議報告
   ・第30回中央執行委員会
   ・中央労使協議報告
2. 2019年度第2／四半期決算報告並びに会計監査報告
3. 箇所労使協議報告
   ・3月度生産計画について
   ・和歌山製鐵所における常昼勤務者の指定年休（年休の計画的付与）について
   ・2019年度和歌山製鐵所の基準休日・年休奨励日について
4. 年末年始安全強化活動結果報告
5. 「書き損じハガキの回収活動」取組み結果報告
6. 基幹労連「第16回中央委員会」報告
7. 2019年「夏期安全ポスター」の募集について
8. 3月度日程について

中央委員会の議事内容（抜粋）を紹介します。

◆箇所労使協議報告

・和歌山製鐵所における常昼勤務者の指定年休（年休の計画的付与）について（要旨）

（会　社）

これまで会社としては、ワーク・ライフ・バランス向上の観点から、常昼勤務者を対象とした指定年休（年休の計画的付与）を設定してきた。

会社としては指定年休（年休の計画的付与）を導入することは、実労働時間の削減に資する重要な施策として認識しており、これまで5月の第2金曜日および8月15日をその対象日としてきたが、5月の第2金曜日については、ゴールデンウィークの連休明けであること、また、各部門における業務への影響があることから、今般その対象日を以下の通り、変更することを提案したい。

1．提案内容

「年次有給休暇の計画的付与に関する覚書」の計画的付与日を下記の通り改訂する。

・2019年6月14日（金）
・2019年8月15日（木）

2．適用期日

2019年4月1日

組合ならびに従業員各位におかれては、今次会社提案に関しご理解いただき、引き続き従業員が年休を取得できる環境の整備を推進し、年休取得の向上を図っていくべくご協力を頂くようお願いする。

（組　合）

ただいま会社より、和歌山製鐵所における常昼勤務者の指定年休（年休の計画的付与）について提案を受けたところである。

組合としては、祝日が無い6月に指定年休（年休の計画的付与）を設定することで、当所で働く組合員の年休取得率の向上に加え、更なるワーク・ライフ・バランスの推進に資する施策であること、また、組合員一人ひとりが活力をもって働くことに繋がるものであることから、会社提案内容をもって了解する。

なお、引き続き組合員が気兼ねなく年休を取得できる環境づくりに向けた取組みを行い、年休取得率の向上を図るよう求めておく。

・2019年度和歌山製鐵所の基準休日・年休奨励日について（要旨）

（会社）

去る1月29日に中央で行われた事務説明「常昼勤務者の重点指定休日について」に基づき、和歌山製鐵所の基準休日・年休奨励日について次の通り説明する。

1．常昼勤務者の休日配置の考え方

（1）基準休日（119日）

基準休日の配置は、以下の通りとする。

日曜日、土曜日（但し、計8日間の出勤土曜あり）、国民の祝日、国民の休日、創立記念日（10月1日であるが、休日の配置は10月4日）、5月1日、年末年始（12月30日～31日、1月2日～3日）

なお、2019年度の出勤土曜日は、5月11日、9月21日、9月28日、10月26日、11月9日、1月18日、2月15日、2月29日とする。

（2）年休奨励日（計10日）

・出勤土曜日（計8日）

・10月21日（月）：連休化

・2月10日（月）：連休化

（3）ノー会議デー（計13日）

年休奨励日（出勤土曜日（計8日））、8月13日（火）、8月14日（水）、8月16日（金）、10月21日（月）、2月10日（月）をノー会議デーとして設定する。

（4）指定年休（計2日）

和歌山製鐵所箇所協定「年次有休休暇の計画的付与に関する覚書」に従い、以下の通りとする。

・6月14日（金）

・8月15日（木）

2．交替勤務者の年休奨励について

従来同様、従業員がより計画的に年休を取得できる環境づくりを目的として、4組3交替勤務の甲番最終日と乙番開始日に、また、それ以外の交替勤務者についても各シフトの開始日および最終日に年休取得を奨励する取り組みを実施する。

3．具体的休日配置

組合ホームページをご参照ください。

（組　合）

ただいま会社より、2019年度和歌山製鐵所の基準休日・年休奨励日について説明を受けたところである。

まずは、常昼勤務者の年休奨励日等を含めた休日配置の考え方や交替勤務者の年休奨励については、連休化を考慮しバランスよく配置されているものと認識する。

その中で、常昼勤務者のノー会議デーにおいては、例年通り年休奨励日に設定されていることに加え、指定年休日である8月15日（木）の前後においてもノー会議デーを設定し、柔軟に連休化が図れるよう配慮されたものと理解している。

また、2019年4月の労働基準法改正に伴い、年休取得5日を達成することが必須であることに加え、労使共通目標である「年間年休取得10日以上」を実現するべく、労使一体となって、より一層の年休取得促進に向けた取組みを推進するよう求めておく。

◆年末年始安全強化活動結果報告

1．活動期間

2018年12月1日（土）～

2019年1月31日（木）

2．活動内容

(1) 安全放送

2018 年 12 月 3 日（月）

2019 年 1 月 31 日（木）

（活動期間スタートに伴う意識付けと今後の安全意識継続を願い実施）

(2) 執行部年末激励巡視

2018 年 12 月 1 日（土）～

2018 年 12 月 21 日（金）

（安全作業への思いを込め、交替職場を中心に 7 室・13 工場に対し激励巡視を実施）

(3) ＮＳＧＲ統一ビラ配布（青年女性部共催）

2018 年 12 月 10 日（月）

（各支部にて年末年始安全活動の意識付けとして、合計 3，065 枚を配布）

(4) 年末安全餅つき

2018 年 12 月 14 日（金）

（新日鐵住金和歌山労組、基幹労連和歌山県本部、ＮＳＧＲ和歌山ブロック約 1，200 人参加）

(5) 執行部･支部長　年末年始安全祈願

・2018 年 12 月 27 日（木）

高倉稲荷神社（執行部・支部長）

・2019 年 1 月 7 日（月）

湊神社（執行部・支部長・青女部長）

(6) 執行部年始激励巡視

2019 年 1 月 7 日（月）～

1 月 31 日（木）

（年間無災害達成への願いを込め、7 室・13 工場に対し激励巡視を実施）

3．まとめ

各支部のご協力により節目の安全活動を終えることができた。このことについては、労働組合の安全啓発活動として一定の役割を果たせたものと考える。一方で活動期間中に不休災害が 5 件、軽処置災害が 2 件発生しており、その内容を見ると手足元の確認不足に起因するものが多く、依然として安全の基本である安全3原則の徹底が不十分であると認識させられた。これらのことを踏まえたうえで、働く仲間から災害を出さない為にも、引き続き労働組合として安全啓発活動に努めていく。

◆「書きそんじハガキの回収活動」

取組み結果報告

1．目　　的

世界中の学校に通えない子供や読み書きの出来ない大人が、「学びの場＝寺子屋」で読み書きが出来るよう、募金活動（書きそんじハガキ回収）に協力する。

2．取組み期間

2018 年 12 月 3 日（月）～

2019 年 1 月 31 日（木）

3．対 象 者　　組合員とそのご家族

4．回収結果　　372 枚

5．そ の 他

回収したハガキについては和歌山労組で集約の上、2 月 15 日（金）新日鐵住金労連へ送付済。

◆基幹労連「第 16 回中央委員会」報告

1．日　　時　　2019 年 2 月 6 日（水）

13 時 30 分～16 時 35 分

2．場　　所

東京国際フォーラムＢブロック「ホールＢ7」

3．対 応 者

中濱書記長

柳谷書記次長（基幹労連和歌山県本部事務局長の立場で出席）

4．出席中央委員

中央委員定数 401 人

出席中央委員数 345 人

委任 27 人 傍聴 263 人

【代議員定数 2／3 以上の出席により有効に成立】

5．来　　賓

連合　神津会長

金属労協　野中副議長

国政フォーラム代表　　柳田参議院議員

国政フォーラム幹事長　岸本衆議院議員

政治顧問　高木義明氏

組織顧問　工藤智司氏

組織顧問　操谷孝一氏

6．神田委員長挨拶（要旨）

冒頭、「ＡＰ19 春季取り組み」「65 歳現役社会の実現」「政策実現活動」「安全と健康」の 4 点についての挨拶があった。その中で、

政策実現活動については、「春の統一地方選、夏の参議院議員選挙の必勝は、働く者・生活者の幸せ追求と産業・企業の発展、そして持続可能な社会の実現に向けた取り組みとの自負をもって、基幹労連の総力を挙げて臨んでいく」と述べられた。

7. 議　　事

(1) 報告事項

①活動経過報告

(2018 年 9 月～2019 年 1 月の間)

・平成 30 年 7 月豪雨中央災害対策本部報告、政策実現等。

②組織拡大報告

・新規加盟の 2 組合を紹介。

③第 25 回政策実現活動の取り組み

【異議なく承認】

(2) 審議事項

第 1 号議案

ＡＰ19 春季取り組みに関する件

・構成組織の内 4 名の方が原案賛成の立場で補強意見を述べた。

第 2 号議案

選挙管理委員会設置に関する件

第 3 号議案

第 10 期中央本部役員定数に関する件

【全議案絶対多数で可決決定】

◆2019 年「夏期安全ポスター」の募集について

1. 目　　的

労働災害の防止およびメンタルヘルス対策等、夏期の安全強化活動期間において、組合員及びご家族を含めた安全衛生意識の高揚を図ることを目的とする。

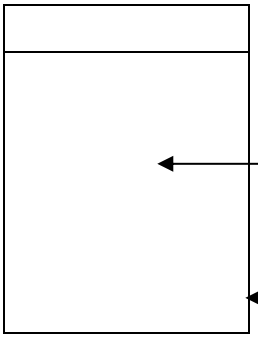
2. 募集要領

(1) 対　　象

組合員およびその家族による作品。あるいは親子の合作による作品。

(2) 記入要領

ポスターに入れる文言等については自由するが、**必ず「ご安全に」**の文字を入れること。また、**高炉・船・鉱山など特定の業種に偏った図柄や、新日鐵住金(株)のロゴマーク、アニメキャラクター等の使用は避けること。**色は何色でも可とする。ただし、できるだけ濃い色を使用すること。



上部約１０ｃｍは空白にする。

図柄の中に**必ず「ご安全に！」の文字を入れる。**

作品の裏面に「組合名・支部名」「組合員の氏名」「作成者の氏名」「年令・学年」「組合員との続柄」を**別紙に記入し貼り付けること。**

(3) 提出枚数

各支部 1 点の提出とする。

(4) 応募締切

2019 年 3 月 26 日（火）組合必着。

3. 表　　彰

最優秀賞：1 点、優秀賞：2 点、
佳作：2 点、参加賞

4. そ の 他

今回選考した安全ポスターについては、基幹労連から新日鐵住金労連を通じて「安全衛生対策強化月間」用ポスターの募集があることから、和歌山労組として選考した「最優秀作品」「優秀作品」「佳作作品」を新日鐵住金労連に提出することとする。

中央委員会の資料は組合ホームページに掲載していますので、詳細につきましてはそちらをご覧ください。

組合ＨＰ
ＱＲコード

※お詫びと訂正

前回発行しました組合ニュースの 2 ページ目に掲載しております、「NSGR 和歌山ブロック労使・直協合同研修会」の内容に誤りがございましたので、以下に訂正させていただきます。

【誤】		【正】
1 行目　13 時 00 分	→	15 時 15 分
11 行目　髙 副 理 事	→	髙副理事長